

藍の栽培記録

期間：2010 年4月 23 日～

栽培場所：大阪教育大学 B 2 棟中庭

2010 年は、猛暑や降水量・日照時間が少ないという天候の影響により、一般的な生育状況と比較すると遅れていた。しかし、染色可能であったことから、通常の藍の葉と同様に、今回生育した藍の葉にもインジカンが含まれていたことが分かる。また、天候不順ではあったが、無事に種の採集まで栽培することができた。

以下は、2010 年 4 月 23 日の播種から、12 月中旬の種の採集までの流れを、月を追って記録したものである。

2010年
4月23日

- ・ **畑作り、播種** 土を耕し、藍の畑を作った。土を窪ませたところに数百粒の種を蒔き、軽く土をかぶせ、十分に水を与えた。

5月5日

- ・ **発芽** 全ての種において発芽が観察できた。

5月27日

- ・ **間引き** 密林した苗を数本残し、苗ごとスコップですくって移動させた。

7月23日

- ・ **生育記録** 約28cmに生育した。

7月31日

- ・ **堆肥** 生育不良のため、肥料（油かす）を与えた。



7月下旬
～10月上旬

- ・ **染色実験** 生葉染めの実験を行った。7、8月は生育状況が悪く、染まり具合も悪かったが、9月以降は、生育が良くなると共に、染まり具合も良くなった。

9月30日

- ・ **生育記録** 気温が落ち着き、葉の生育が良くなった。約40cmに生育した。

10月15日

- ・ **開花** 白い花穂がつけ始めた。

11月29日

- ・ **結実** 茶色い種が目立つようになった。

12月中旬～

- ・ **種の採集** 茎ごと刈り取り、数日乾燥させた。その後、手のひら同士でもんだり、風で表皮を除き、黒褐色の種を冷蔵庫・冷凍庫に保存した。

